

令和6年度 教育目標 **自ら考え行動し対話と協働から社会を生き抜く児童の育成（自立・対話・協働）**

令和6年度福島市学校教育指導の重点
**夢と志を持ち、可能性に挑戦する
 ふくしまっこの育成**

確かな学力の育成

一人一人の主体的な学びが成立する授業づくり
 対話のある協働的な学びが成立する授業づくり
 ICT・プログラミング教育を進める授業づくり

自ら学びだす高い意欲をもつ児童
 対話と協働を大切にする児童
 自らの体力・健康を大切にする児童

豊かな心の育成

心を広げ深める読書の習慣づくり
 共に取り組む体験活動・キャリア教育の実施
 人権・多様性を認める道徳の授業づくり

健やかな体の育成

体力づくりを日常化する習慣づくり
 安全教育、防災教育、放射線教育の確実な実施
 健やかな体と心を育む健康教育の実施

個人と集団の
 効果を高める
 オペレーティング
 システム

学びの習慣化

- 1 主体的である
- 2 終わりを思惟ことから始める
- 3 最優先事項を優先する

- 4 Win-Winを考える
- 5 まず理解に働き、そして理解される
- 6 シナジーを創り出す
- 7 刃を研ぐ

OS

少人数の利点を生かす
 個人カルテ等の活用
 複式学級における効果的な授業づくり

異年齢の交流活動を十分に生かす
 協働的な特別活動(児童会、学校行事)の実施
 全校給食の実施、さばらっ子タイムの実施

校舎・校内環境の有効性を生かす
 余裕ある教室空間を活用した教育活動の実施

地域環境のよさを生かす
 佐原地域の地域資産を活用した体験的活動の実施

ソフト面

ハード面

「学びの変革」
 「学校の在り方の変革」

